



## 地方会委員会

### JSS中部 第35回地方会研修会のお知らせ (Web開催)

主催: JSS 中部地方会・一般社団法人日本超音波検査学会  
実行委員長: 宮田 真希 (三重大学医学部附属病院)

新型コロナウイルス感染症感染拡大のなか、地方会の開催方法について慎重に検討して参りました。今回は従来の集合型開催（会場に集まって聴講または発表する形式）ではなく、Zoomウェビナーを用いたWeb開催（当日、ご自宅などからオンラインで地方会に参加する形式）することといたします。また、講演は後日オンデマンド配信をいたします。超音波検査士資格更新5単位は当日の参加、またはオンデマンド配信の参加により取得できます。ご参加には事前登録が必須で、会員のみご参加が可能です。申し込み方法は従来通りです。当日の視聴方法、オンデマンド配信の視聴方法はこちらでご確認ください。

今回のテーマは「コンフォートゾーン（快適領域）から抜け出そう！」～いつものエコー検査から一歩進んで考えてみよう～です。  
日々の超音波検査の中で、私たちは以下の様な2種類のケースに遭遇します。

1. 典型的な超音波画像所見が得られ、所見の記載、超音波診断が自信を持って確定できるケース（コンフォートゾーン症例）。
  2. 境界例的な画像所見の為、所見記載や超音波診断に迷うケース。または、何らかの画像所見は得られたものの、確定診断には至らなかったり、その後他の医療機関に異なる精査目的等で転院となり、その後の経過が不明なケース（ラーニングゾーン症例）。
- 2に関しては、ご自身の自助努力だけでは解決が困難なこと多いかと思われます。そこで今回の研修会では主に2番目の問題につきまして焦点を当てさせていただきました。コンフォートゾーンは個人の経験件数や所属する施設等によっても異なります。自分のコンフォートゾーンを広げたり、ラーニングゾーン症例に当たった場合の対応の仕方やヒント、注意点等について、各領域ご専門の先生方にご講演いただく予定です。参加者皆さまの今後の超音波検査の一助となれば幸いです。所属地方会を問わず、多数の皆さまにご参加いただきますようご案内申し上げます。

#### 記

テーマ: 『コンフォートゾーン（快適領域）から抜け出そう！』  
～いつものエコー検査から一歩進んで考えてみよう～

日時（リアルタイム）: 2021年11月21日(日) 9時00分～16時05分

オンデマンド配信: 2021年11月 30日(火)11時00分～12月14日(火)24時00分

参加費: 正会員 2,000円 事前登録が必要です。※非会員の方はご参加いただけません。

学生会員 1,000円

定員: 500名 所属地方会を問わず参加可能です。

事前登録: 受付期間 : 2021年10月7日(木)

受付締切 郵便振替: 2021年10月28日(木)まで／振込期限2021年11月5日(金)

コンビニ決済 : 2021年11月9日(火)まで／振込期限2021年11月11日(木)

クレジット決済 : 2021年11月9日(火)まで

\*事前登録をしていただき、入金が確認されてから登録完了となります。振込期限内に入金されない場合はキャンセル扱いとなりますのでご注意ください。

ご注意: • 変更など最新情報や申込状況はホームページ (<https://www.jss.org/>) でご確認ください。

• 参加登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。

• 非会員や入会手続中の方はご利用いただけません。入会の手続きはお早め（1ヶ月程度前）にお願いいたします。

• 本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新5単位が取得できます。

• その他、お知らせ事項についてご確認ください。

連絡先: 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 石神 弘子

〒466-8650 名古屋市昭和区妙見町2-9

E-mail : jss-chubu@mail.jss.org (Eメールでお願いいたします)

### JSS中部 第35回地方研修会プログラム

2021年11月21日 (日)

Zoomウェビナー入室 : 8:30～

時間	
8:30～9:00	入室開始
9:00～9:05	開会の挨拶・オリエンテーション
9:05～9:50	<b>第I部 講演1～乳腺領域～</b> 「要精査とした病変、その先どうなる？」 講師： 今吉 由美先生（大垣市民病院） 司会： 村雲 望先生（半田市立半田病院） 要精査にすべき超音波検査所見とその後の診断結果について、他画像・病理等も含めて症例提示形式にてご講演いただきます。
9:50～10:00	休憩
10:00～10:45	<b>第II部 講演2～腹部領域～</b> 「要精査とすべき症例とそのリスク」 講師： 伊藤 将倫先生（名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院） 司会： 中村 元哉先生（静岡県立総合病院） 要精査とすべき症例とそのリスクについて、他画像等も含めて症例提示形式にてご講演いただきます。
10:45～10:55	休憩

10:55~11:40	<b>第Ⅲ部 講演3～婦人科領域～</b> 「婦人科領域で精査依頼とすべき超音波所見とは？」 講師： 丸山 憲一先生（東邦大学大森医療センター大森病院） 司会： 安本 浩二先生（三重県立総合医療センター） 精査に回すべき良悪性の鑑別ポイントについてご講演していただきます。
11:40~12:40	休憩
12:40~13:40	<b>第Ⅳ部 講演4～血管領域～</b> 「要治療となつた病変、その先どうなる？」 講師： 林 愛子先生（松山赤十字病院） 司会： 笹木 優賢先生（名古屋大学医学部附属病院） PADを中心に治療前診断と治療後効果判定について、他画像も含めて症例提示形式にてご講演していただきます。
13:40~13:50	休憩
13:50~14:50	<b>第Ⅴ部 講演5～循環器領域～</b> 「ここから始めてみませんか？ ACHDエコー」 講師： 大沼 秀知先生（福島県立医科大学附属病院） 司会： 野村 亜希先生（福井大学医学部附属病院） VSD, ASD, PDA, ファロー四徴症を中心に解剖的理解とどんな点に注意して検査を進めたらよいのか、ご講演して頂きます。
14:50~15:00	休憩
15:00~16:00	<b>第VI部 講演6～循環器領域～</b> 「運動負荷心エコーについて」 講師： 杉本 匡史先生（三重県医療保健部 医療政策総括監、三重大学大学院医学系研究科リサーチアソシエイト） 司会： 宮田 真希（三重大学医学部附属病院） 専門医より運動負荷心エコーでどんなことが解るのか、実際の検査方法などについてご講演して頂きます。
16:00~16:05	閉会の挨拶

[◀ Back](#) [▲ Page up](#)